

I 校訓

敢為和協・堅実練磨

II 学校教育目標

高い志を持ち、地域や国際社会の未来を切り拓く人間の育成

III 基本理念

人づくりが学校をつくり、まちをつくる

III スクールミッション

- 1 生徒の興味・関心、進路希望等に応じて柔軟に教育課程を編成し、個々の進路実現に向けて必要な能力や態度を身に付けた生徒の育成
- 2 伝統・文化を尊重しつつ、グローバルな視点や国際感覚をもって地域の課題解決を図ろうとする生徒の育成

IV 生徒に身に付けさせたい資質・能力

- ① 知力・学力 ② 対話力 ③ 挑戦力 ④ 論理的思考力 ⑤ 協働力 ⑥ 課題解決力 ⑦ 自己肯定力 ⑧ 自己管理能力 ⑨ 自己実現力 ⑩ 社会創造力

VI 経営方針

幸せであるための学校づくり

領域	項目	目標	目標達成のための指標
教 育 活 動	学習指導	知識・技能の基礎・基本の定着のための指導の充実	生徒指導・支援の機能を活かした観点別評価の確実な実施と、個々の生徒の学習環境や学習状況を把握し、学びに向かわせる適切かつ継続的な支援がなされているか。
		個別最適な学びと協働的な学びによる生徒の学びの意識変容	一人一台端末の効果的な活用、主体的な学びをもとに思考を深めたり、新たな気づきを促す協働的な学びがなされているか。
		探究活動における生徒に身に付けさせたい資質・能力の育成	地域と連携・協働した活動を積極的に進めるとともに、教科横断的な視点を取り入れ、学ぶことの意義、探究の考え方をもとに次の課題に向かう姿勢を身に付けさせているか。
		国際理解教育における視野の拡大や多様な価値観の育成	ALTと連携した教科指導の工夫、実用英語検定の積極的な受験、ロシア語も含め異文化交流を促進し、英語を学ぶ意義を意識させているか。
教 育 活 動	生徒指導	高校生としての生活態度や生活習慣の確立と維持	保護者や地域と連携した問題行動の未然防止、その時々適切でかつ継続的な生徒指導や支援がなされているか。
		いじめの早期発見・解消への取組など安心・安全な学校生活と学習環境	学校いじめ基本方針のもと、折に触れいじめは絶対に許されないことを意識させるとともに、いじめの未然防止と早期発見を組織的に対応しているか。
		発達支持的な生徒指導の充実	生徒理解を促進するために、全教員による見守りや面談を通して、生徒の困り感への共感するとともに、自己肯定感を高める指導の充実を図っているか。
教 育 活 動	進路指導	進路実現のために主体的に取り組む態度の育成とその成果	1年次からの進路実現のための継続した指導の確立、努力や取組の成果を実感させるため指導内容の改善が行われているか。進路・学年・教科横断した組織的な指導がなされているか。
		勤労観・職業観の育成、自己の在り方、生き方を考える態度の育成	インターンシップ、新規卒者説明会や地元定着説明会など多くの進路説明会、個別面談、三者面談なども含め、生徒の興味・関心、適性はもとより、働くことの意義と将来の生き方を考えさせる機会を与え、自己決定をさせているか。
		進路指導に係る情報提供と発信	生徒のキャリア意識の向上や自己の将来を切り拓くための生徒、保護者に対する適切な提供や発信をしているか。充実した進路指導がなされていることを地域へ発信できているか。
教 育 活 動	健康・安全指導	健康・安全に対する意識の醸成	全ての教育活動を通して命と健康の大切さを意識させるとともに、精神的・身体的良好で安心・安全な学校生活を過ごさせているか。
		教育相談の充実	誰でもどこでもいつでも相談できる体制の整備、サポート委員会で教職員間での情報共有、保護者や関係機関と連携した支援がなされているか。
		危機管理意識の高揚と対応	些細な危機管理に係る確認・相談・連絡体制の構築、あんしんメールを活用しているか。
学 校 経 営	地域の信頼に応える活動ある学校づくり	特色や魅力ある教育活動（地域連携と協働）	保護者と連携した生徒理解及び支援、地域と連携・協働した教育活動（探究・教科）や小中高の異校種間連携・交流など意義を理解し取り組んでいるか。学校行事や「根高塾」などによる本校への帰属意識の高揚が図られているか。
		地域や保護者への教育活動の周知	学校通信の発行、学校Webページの随時更新、学校のあんしんメール活用、新聞や道通などへの情報提供、学校説明会で特色ある教育活動が伝えられているか、生徒が本校の良さを伝えることができるか。
		学校評価を踏まえ教育活動の活性化	学校経営の項目評価において、「達成できている」が8割以上の回答となっているか。
学 校 経 営	活気のある組織体制	情報共有と協働体制の構築	学校課題を共有し、個々の力だけではなく縦・横の組織を意識し情報共有や協働体制のもと、役割を果たされているか。
		業務の精選と効率化の推進	働き方改革を意識した時間外勤務及び業務の縮減、年休取得の促進、メンタルヘルスを含む健康増進がなされているか。
	教職員の資質向上	教職員研修の充実と授業改革	キャリアステージに応じた研修など教師としての資質・能力向上に努めているか。現在求められている教育活動に基づき、生徒の変容する姿をイメージするとともに、成果が上げられているか。
教職員の資質向上	勤務規律遵守の徹底	教育公務員として倫理観や道徳観を持ち、職責を果たされているか。相互牽制のもと適切な会計処理がなされているか。	